

令和7年度 月潟地域コミュニティ懇談会

◆開催日時：令和7年8月23日（土） 15:00～17:30

◆開催会場：月潟地区公民館 2F 大会議室



〈質疑概要〉

防災対策について

発言： 避難所にある備蓄物品と数量が少ないと思った。発電機のエンジン方式化を含め、備蓄品項目及び数量の見直しをしてほしい。

回答： 発電機についてはエンジン式だと燃料を保管する必要があり、危険物取扱者の資格がないと保管できないことからカセットボンベ式を配備しています。また、備蓄の食料飲料は区内にある備蓄拠点にも保管しており、災害時はそこから避難所に供給することになっています。

南区では拡声器や誘導棒、充電機能付きラジオなど独自に各避難所に配備しています。追加で必要なものがありましたら、地域の皆さんまでご検討いただいたうえで、ご相談いただきたいと思います。

避難所の運営について

発言： 行政職員のリーダーシップによる避難所の体制を構築してほしい。また、避難所指名職員はどのような研修を受けているのか。

避難所にある物資が十分ではない。

柏崎刈羽原発で万一災害が発生した場合、地域はどのような対応が必要か。

回答： 初動時は避難所指名職員がたどり着けないこともあるため、避難所運営委員会の体制を整えておいていただきたい。また、職員向けには知識向上のために避難所運営マニュアルを中心とした研修を実施しています。

避難所の備蓄の品目や数量は地域防災計画で定めてあり、避難所と備蓄拠点に分散して備蓄しています。

県が発表した被爆シミュレーションでは放射線物質が飛散する可能性は極めて低いという結果です。万一基準を超えるような飛散があった場合は、国や県からの指示に基づいて避難することになります。

発言： 避難する時、基本的には徒歩での認識であるが、徒歩で移動できない人は車で各自行くのか、乗り合わせで行くのかなどを示してほしい。

回答： 車で避難すると渋滞が発生するため原則徒歩でとお願いしていますが、車避難の必要性を感じてるので、本庁の担当部署には伝えてあります。今後も話を上げていきたいと思います。

月潟まつり「角兵衛獅子の舞」への市の支援について

発言： 以前は白山神社の境内に手作りの舞台を作り角兵衛獅子の舞を演じていたが、材料の傷みや危

険な作業を伴うということで令和5年からは天候にかかわらず月潟農村環境改善センターで披露している。ただ祭り会場の商店街が盛り上がらないため、白山神社に戻したいと考えている。市で仮設舞台を設置していただくか、舞台の購入費を支援していただきたい。

昨今の物価高騰で祭りの運営が難しくなっている。補助金の増額をお願いしたい。

回答： 現在の気候を考えて、まずどこで行うのが良いのか皆さま方で考えていただき、どこまで市が協力できるか一緒に相談させていただきたい。個別に増額するのは難しいですが、舞台の設置を含めて、他の方法や補助制度がないか考えていいければと思います。

発言： 会場を変更することについて角兵衛獅子保存会からは了解を得ている。

回答： この場所でやりたいとなれば、実際にどういう方法でどのくらいお金がかかるのか、費用対効果を見ながら考えていきたいと思います。

発言： 柏崎の綾子舞は常設の舞台がある。角兵衛獅子にあっても不思議ではない。費用対効果の話もあるが、常設舞台を含めて検討してほしい。

回答： 市が誇る大事な文化・伝統だと思っておりませんので、一緒に考えていきたいと思います。

「角兵衛獅子の舞」囃子方の後継者育成について

発言： 角兵衛獅子保存会で囃子方の育成を考えているが、市として支援できることはないか。

回答： 体験会や講座などを区だよりやSNSで発信するなどの支援はできるかと思います。

月潟地区の水道の老朽化と安全性について

発言： 月潟地区の水道管は現在どういう状況になっているのか。

水道料金が値上げされたが、今後施設の維持管理費が上がっていくと更なる値上げはあるのか。民営化が可能になったようだが、今後の水道事業の在り方はどうなるのか。

回答： 月潟地区の主要な水道管は、既に地震に強い管に取り替えられています。

水道料金の値上げによって得られる純利益は、全て施設更新の財源として活用しています。今後の値上げについて、現時点では決まっていません。

民営化方式の導入ですが、現時点では考えていません。水道は命に直結する大事なインフラですので、経営の効率化を図りながら市が責任をもってやっていきたいと聞いております。

発言： 昨年、雨水を貯めて利用する話があったが、昨今の気象状況の中でうまく機能するのか。

回答： 災害時にトイレの排水などに使うための雨水を貯めるタンクなので、常に一定量を貯めておける設備ではありません。

旧月潟駅下手の樹木の伐採について

発言： 旧月潟駅の下手の桜の木がすごく傷んでいて、電柱に倒れるのではないかと心配なので点検してほしい。

回答： 桜の木は河川区域にあるので県か新潟交通の管理だと思います。桜の枝と鉄線の状況を東北電力に確認してもらったところ現時点では問題はないとの回答でした。

歩道の草取りについて

発言： 県道黒崎新飯田線の歩道の草取りを定期的に行ってほしい。

回答： 区で行っている道路の除草については、堤防道路や交通量が多く危険な箇所は定期的に行っていきます。その他の道路は、地域の皆さまからご協力をいただいている。

発言： 家があるところの歩道は、自分の家の除草についてやっているが、家がないところは誰がやるのか。

回答： 自治会で除草していただきたいというのが私どものお願いになります。ただ、除草範囲が広い等については、ご相談いただければと思います。

冬期間の道路除雪に関連して

発言： 降雪時の目安になるポールの設置基準と契約方法について教えてほしい。また、除雪の出動指示はどのように行われるのか。

回答： ポールは除雪車や通行車両に対し、路肩位置の目安を示すために設置しているもので、明文化された基準はありません。設置と撤去作業については、市の契約規則に基づいて入札などにより委託業者を決定しています。

除雪の判断は、基本的に車道10cm以上の積雪があった場合、出動することとしています。市道については、気象台の降雪予報や職員の道路パトロールにより除雪業者へ出動を指示しています。国県道については、基準に従い除雪業者が自動的に出動しています。

発言： 除雪作業とポール設置作業を同じ業者にすることは考えられないのか。

回答： 一昨年まで除雪業者がポールの設置をする契約をしていたが、現在は入札で行っています。

発言： 自分の畠を業者が雪置き場にしているが、勝手に置かないように業者に伝えてほしい。

回答： 業者もしくは職員からお願いに行くことを徹底したいと思います。

外灯について

発言： 農村環境改善センターから曲通の間は外灯が付いていないので付けてほしい。

回答： すぐに外灯を付けることは難しいですが、自治会の防犯灯設置の補助制度を使うことも可能かと思います。

消火設備について

発言： 消火栓は勝手に取り扱いできないと消防団から聞いたがどういうことか。また、消火ホースの筒先が盗まれたが、購入に対する助成がないと聞いたが本当なのか。

回答： 消防署に確認したところ、災害時については消火栓の使用は可能で、平時については使用できないとのことです。資機材購入に対する直接的な補助はありませんが、要件を満たせば使える補助制度はありますので、個別にご相談いただければと思います。

両郡橋西詰の整備について

発言： 両郡橋の西詰の整備はどうなっているのか。

回答： 大別当工区の整備は今年度終了する予定です。六分工区の整備は用地買収が終わっていない部分もあり、道路法線も含めて改めて検討する必要があるのではないかと思っています。